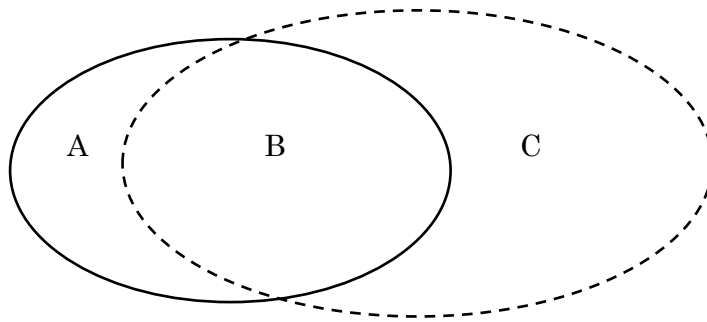


我は聖徒の交わりを信ず

2020年3月29日

序：聖なる公同の教会 → 聖徒の交わり



I. 聖徒とは？

ローマ・カトリック教会の聖人のように、特別な信仰者を指すのではない
ひとりひとりの新生したキリスト信者は皆聖徒である

II. 聖徒の交わりに先だって、神・キリストとの交わりに入れられている

ヨハネ I 1・3

私たちが見たこと、聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたも
私たちと交わりを持つようになるためです。私たちとの交わりとは、御父および
御子イエス・キリストとの交わりです。

III. 真の信者はイエス・キリストを信じた瞬間に、天にある見えない教会の一員となり、 地上の見える教会に、信仰告白とバプテスマによって、その一員となる。そこで、 やがて、天においてささげる完全な礼拝を目指して、主とみことばと教会に仕える 具体的に、与えられた賜物を用いて。

コリント I 12章 皆の益のため、各々に違った賜物、互いに尊ぶ
妬まない、ひがまない、自慢しない、惜しまない

IV. 初代教会の聖徒の交わり

使徒 2・37

救い主イエス・キリストを宣べ伝える
罪の悔い改めとイエス・キリストに対する信仰を勧める
神の約束によって、賜物としての聖霊を受ける→ユダヤ人も異邦人も

主を信じ、受け入れた人々はバプテスマを受けた

使徒たちの教えを堅く守った（聖書）

交わり（証し）

聖餐

祈り

賛美

不思議なわざ・奇跡

いっしょにいた、いっしょに集まった

持ち物共有 必要に応じて分配

毎日、宮

家々

食事をともにした（喜び、まごころ）

周囲の未信者へのあかし by 聖徒たちの生活

V. 聖徒の交わりを破壊するもの

神と交わりがあるといって、闇の中を歩む（偽り）

自分の罪を認めず、悔い改めない

分裂・分派を引き起こす

信仰による一致ではなく気心による一致を求める

自分の益のために他の聖徒たちを利用する

必要なのは、信仰、希望、愛

忍耐、寛容、勇気ある勧め

仕えること